

八戸学院第二しなのめ幼稚園

7月号



こぼと

令和4年6月30日

新しい年度になってから3ヶ月が経とうとしています。しなのめっ子達も少しずつ園生活に慣れ、それぞれのペースで成長しています。運動会でもその成長した姿が見られ、ご家族の皆様も目を細められたことと思います。これからも、こうした行事や日々の生活体験の積み重ねが子どもたちの成長と自信に繋がることを願っています。

ひよこ（満3歳児）組では、7月から新しいお友だちが2人増えます。これからお友達同士で遊んだりお話をしたりできるようになっていくのが楽しみです。りす（年少児）組の子どもたちは、個性豊かです。それぞれに思い思いの遊びを楽しんでいたかと思うと、次の瞬間にはお友だちと遊具の取り合いになっているなど、さまざまな経験を積みながら関係を築いているようです。うさぎ（年中）組の子ども達は、この3ヶ月でからだの動きを通して「時間の区切り」と「活動の切り替え」を覚えてきているように思います。また、運動会の練習などを通して順番や交代というルール、空間と自分（とお友だち）の位置との関係などについても徐々に意識できるようになってきています。きりん（年長）組の子ども達は、年下のお友だちの面倒をみてくれたり、先生のお手伝いをしてくれたりと、頼もしいお兄さん・お姉さんへと成長しています。また、仲間意識も芽生え、助け合いや教え合いの場面が多くみられるようになりました。朝の会でもひとつの話題で会話が弾むようになり、言葉のコミュニケーション力もついてきているようです。

さて、4月の講演会を覚えていらっしゃるでしょうか。「幼稚園の玄関に入ったら、皆でわが子の“よいところ自慢”をしよう」。子ども達は、私たち大人が考えている以上に大好きなお父さん、お母さん、先生達の言葉をよく聞いています。そして、その言葉は、自己イメージに大きな影響を与え、自己肯定感やレジリエンス能力（困難や挫折から立ち直る力、回復力、しなやかさ）の成熟度にも関わってくるとのお話がありました。大人同士では謙遜することも時には必要ですが、第二しなのめ幼稚園では、送り迎えのバス乗降・玄関先（子どもたちの前）では遠慮せず「わが子の“よいところ自慢”をしよう！」を実践していただきたいと思います。ご家庭の様子の中で、お子様の素敵なおところ、良いところを私達にも教えてください！！

園長 澤井睦美

7月のねらいとおもな活動

ひよこ組（満3歳児）

【ねらい】夏の遊びを楽しむ

【活動】・手や指を使って絵の具のぬりたくり（フィンガーペイント）を楽しもう

【うた】水あそび

りす組（年少）

【ねらい】夏の自然を楽しみ、喜んで活動する

【活動】・七夕の飾りを楽しんで作ろう
・水あそびを楽しもう

【うた】アイアイ
たなばた

うさぎ組（年中）

【ねらい】夏の自然に親しみ関心をもつ

【活動】・七夕の話を聞いたり、歌を歌ったりして行事に親しもう

【うた】しゃぼんだま

きりん組（5歳児）

【ねらい】夏の体験をとおして、自然に親しむ

【活動】・七夕制作を工夫して作り皆の前で発表する

【うた】南の島のハメハメハ大王



★ありがとうございました。

今年度もすくすく会の委員の方たちから園庭や花壇へのお花植えをしていただきました。玄関前や園庭がとても明るく華やかになりました。

子ども達も「きれいだね」、「かわいいね」と、とても喜んでいきます。どうぞ、お迎えにきたときや園にいらしたときにご覧になってください。ありがとうございました。

★教育相談について

夏休みにお子さんの教育相談を行います。
後日詳細をお知らせします。

★保育料・預かり保育料の引き落としについて

今月の引き落としは、7月20日（水）です。

このところ、市内の新型コロナウイルス感染が再び広がる様相をみせています。あらためて、これまで通りの感染予防行動・対策の継続をお願いいたします。



瓢箪が少しずつ伸びてきたよ！



運動会！がんばりました！



園長先生とトランポリン！



滑り台！たのしいね！